

I. 妊娠について

1. 妊婦健診について

妊娠は病気ではありません。しかし、妊娠によって体にはさまざまな変化が起こります。体調の変化を把握し、母児の健康を守るために、また異常を早期に発見し治療するために**妊婦健診は必ず受けましょう。**

(1) 妊婦健診の流れ

①受付

↓
周産期センター外来にて、再来受付機で受付をしてから、受付窓口で保険証の確認をします。

②尿検査

↓
採尿：受付左横の採尿室で採尿し、中待合室へ移動します。
母子手帳と妊婦健診受診票をご用意ください。

③血圧測定、体重測定

↓
血圧測定：自動血圧計で血圧を測定します。
体重測定：服を着たまま測定します。測定用紙は問診票に貼ってください。

④問診票・セルフチェックシートの記入

⑤ノンストレステスト

↓
妊娠 37 週以降に実施します。ただし、医師が必要と判断した場合も実施します。

⑥保健相談

↓
事前に記入していただいた問診票・セルフチェックシートを用いてスタッフが保健相談を実施します。体調やお産について気になることがあれば何でもご相談下さい。

⑦医師診察

↓
経膈・経腹超音波検査を実施します。また、必要時内診も実施します。

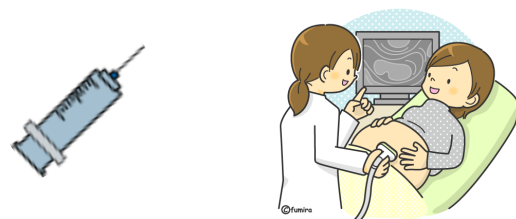
⑧採血

↓
採血のある方にはご案内します。

⑨会計

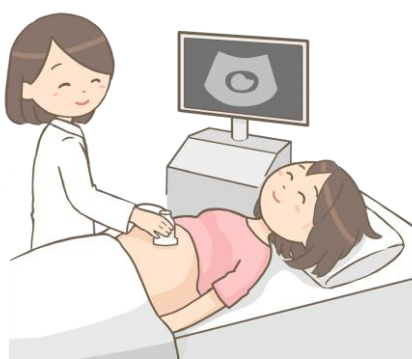
①～⑧終了後、周産期センター外来受付にて会計のご案内をします。

※状況によっては⑤～⑦は順番が変わる場合があります。



(2) 妊娠中に行われる主な検査

超音波検査	おなかの中の赤ちゃんに異常がないかどうかの他、胎盤や羊水の状態を確認します。
血液検査	採血をして感染症や貧血の程度、血糖値の異常がないか検査をします。血糖値に異常があれば、さらに詳しい検査をします。
子宮がん検査	子宮頸がんの有無を確認します。
クラミジア検査	クラミジアという微生物による感染がないか調べます。まれに流産、早産の原因になったり、母子感染すると、新生児結膜炎などが生じたりする可能性があります。
B群連鎖球菌検査 (GBS検査)	この細菌は、妊娠していない女性では問題ないのですが、妊娠していると母から児へ感染し、ごくまれに赤ちゃんがGBS感染症を起こす危険性があります。保菌していることがわかれば、分娩時に抗菌剤を投与し、児への感染の予防対策をします。
ノンストレステスト (NST)	分娩監視装置を使用し、お腹の張り具合と赤ちゃんの心拍数から元気かどうかを診断します。30分位かかります。
内診	子宮口の広がり具合や赤ちゃんの下がり具合を確認します。



(3) セミオープンシステムについて

セミオープンシステムとは、「妊婦健診をたとえば 9 か月くらいまで診療所で診療所の医師が行い、その後は提携病院へ患者を送るものを行うこととした。すなわち、診療所の医師は原則として分娩に立ち会わず、その後の妊婦健診と分娩は病院の医師の責任で行われることを患者が了承している場合である。」(厚生労働省)と定義されています。


当院はセミオープンシステムを行っており、妊娠 32~34 週で当院に戻って来ていただき、その後は当院で妊娠管理を行っていきます。セミオープンシステムを利用できるのは、妊娠分娩のリスクが低いと医師が判断した方です。里帰りの方は利用できません。

妊婦健診のスケジュールは以下の通りです。

	当院で妊婦健診をされる方	セミオープンシステムを利用される方
初診	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に個人病院を受診し、妊娠判定してもらい、紹介状をもって当院を受診 ・最終月経から妊娠週数・分娩予定日を計算 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠判定してもらう。 ・セミオープン先での妊婦健診
8~10週	<ul style="list-style-type: none"> ・分娩予定日決定・妊娠届け発行 	
12週	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠初期採血、子宮癌検査、腔内細菌培養検査、クラミジア検査、感染症同意書の説明 ・院内助産システムの案内と利用の有無の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・共通診療ノートで分娩予定日を確認する ・セミオープン先からの初期検査結果確認 →風疹抗体価 256 倍以上の場合は当院で風疹 IgG・IgM 採血(保険適応)、血液型、Rh、不規則抗体検査(自費) ・院内助産システムの案内と利用の有無の確認 ・次回からセミオープン先での妊婦健診
16週	<ul style="list-style-type: none"> ・12週で実施した検査の結果説明 	
20週	★頸管長・胎盤位置チェック、お産案内	
24週	2週間毎の妊婦健診	セミオープン先で2週間毎の妊婦健診
28週	<ul style="list-style-type: none"> ・頸管長の確認、血算・血糖採血 	
32週	<ul style="list-style-type: none"> ・帝王切開でのお産の方は日程決定 	
34週	<ul style="list-style-type: none"> ・血算採血、分娩同意書の説明 ・里帰りの場合は血液型、Rh、 	<ul style="list-style-type: none"> ・セミオープン先での検査結果の確認

	不規則抗体、その他不足項目の採血 ・帝王切開の場合は術前検査（採血 心電図、胸部レントゲン）	
36 週	★B群連鎖球菌検査（GBS 検査）	
37 週	★ノンストレステスト（NST 検査）（37 週以降）	
39 週	★内診（39 週以降）	

※★…当院で妊婦健診を受ける方、セミオープンシステム利用の方の両方が実施する項目

 は当院受診

※なお、健診の様子を動画撮影することをご遠慮ください。